

令和2年7月16日

「令和2年7月豪雨」に関する声明

全国社会保険労務士会連合会
会長 大野 実

本年7月3日から断続的に日本各地を襲った記録的な豪雨によって亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様には、心からお見舞いを申し上げます。

この度の豪雨により、河川の氾濫等による大規模な浸水や土砂崩れなどの甚大な被害が広範囲に及び、現在もなお被災地域は拡大しており、未だその全容が把握できておりません。今もなお行方不明になられている方々の一刻も早い救助と、今後、国及び地方自治体による速やかな被災者の救済とインフラの復旧が進むことを願っております。

当連合会においては、被災地域の社会保険労務士会及び関係機関との連携を図り、被災された皆様の生活の再建と被災地の一刻も早い復旧のため、支援活動に取り組んでまいります。